

草津市立クリーンセンター更新整備工事

様式集（その 1）

平成 26 年 7 月

草 津 市

<草津市立クリーンセンター更新整備工事 様式集 様式一覧 >

1. 募集要項に係る質問書等

第 1-1 号様式	募集要項に係る質問書（第 1 回質問）	Excel 様式
第 1-2 号様式	対面的対話での確認を希望する募集要項に対する質問（第 2 回質問）	Excel 様式
第 1-3 号様式	現地説明会参加申込書	

2. 資格審査申請書類等

第 2-1 号様式	入札参加資格審査申請書	
第 2-2 号様式	応募者の施工実績	
第 2-3 号様式	応募者の配置予定監理技術者	
第 2-4 号様式	入札参加資格を満たしていることの誓約書	
第 2-5 号様式	委任状	
第 2-6 号様式	印鑑届	
第 2-7 号様式	入札参加資格要件を証明する書類の写し	
第 2-8 号様式	応募者変更申請書	
第 2-9 号様式	対面的対話 申込書	

3. 技術提案書類・入札書等

(1) 性能に関する誓約書等

第 3-1 号様式	入札辞退届	
第 3-2 号様式	性能に関する誓約書	

(2) 入札書

第 3-3-1 号様式	入札書	
第 3-3-2 号様式	委任状	

(3) 技術提案書類の作成要領

—	技術提案書類作成要領	
---	------------	--

(4) 技術提案書類

第 3-4 号様式	技術提案書（表紙）	
第 3-5～3-32 号様式	（提案共通様式）	
第 3-15 号様式(添付)	主要機器の耐用年数等（その 1～その 6）	Excel 様式

(5) 施設設計図書

第 4-1 号様式	施設設計図書	Excel 様式
第 4-2 号様式	運転人員体制（熱回収施設）	Excel 様式
第 4-3 号様式	運転人員体制（リサイクル施設）	Excel 様式
第 4-4 号様式	維持管理費 明細書	Excel 様式

第 4-5 号様式

電気関係

Excel 様式

(6) その他

—

技術提案書 概要版 作成要領

現地説明会参加申込書

平成 年 月 日

草津市長 橋川 渉 様

「草津市立クリーンセンター更新整備工事 入札説明書」 III. 2. (2)に規定される現地説明会に参加したく、申し込みます。

【連絡先】

会社名	
住 所	
電 話	
ファックス	
電子メール	

【現地説明会の参加者】

参加者 1	氏 名	
	部署名及び役職	
参加者 2	氏 名	
	部署名及び役職	
参加者 3	氏 名	
	部署名及び役職	

- 備考 1. 記入欄が不足する場合は、必要に応じ、記入欄を追加すること。
2. 参加者の上限は設定しないが、過度な人数とならないようにすること。

【現地説明希望日時】

(※午前又は午後に○をつけること)

希望日時 1	平成 年 月 日	(午 前 ・ 午 後)
希望日時 2	平成 年 月 日	(午 前 ・ 午 後)
希望日時 3	平成 年 月 日	(午 前 ・ 午 後)

入札参加資格審査申請書

平成 年 月 日

草津市長 橋川 渉 様

所在地

代表企業 商号又は名称

代表者又は
受任者名

印

公告のあった下記の総合評価一般競争入札に参加したいので、審査を申請します。
また、この申請書及び添付書類の全ての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

記

1 件名 草津市立クリーンセンター更新整備工事

2 添付書類（入札参加資格の確認書類）

- (1) 応募者の施工実績（第 2-2 号様式）
- (2) 応募者の配置予定監理技術者（第 2-3 号様式）
- (3) 入札参加資格を満たしていることの誓約書（第 2-4 号様式）
- (4) 委任状（第 2-5 号様式）
- (5) 印鑑届（第 2-6 号様式、必要に応じ）
- (6) 入札参加資格要件を証明する書類の写し（第 2-7 号様式）（添付資料を含む）

備考 印鑑は、本市の工事請負競争入札参加資格又は物品等競争入札参加資格の申請
に届け出た使用印鑑を押印すること。

印鑑の届出を行っていない場合は、様式 2-6 を提出すること。

応募者の施工実績

(1) 平成 16 年度以降に地方自治体が発注する一般廃棄物処理施設（全連続燃焼式スト
ーカ方式に限る。）の元請（共同企業体の場合は代表者に限る。）での納入実績が
あること。

実績を有する企業の 商号又は名称		
施設名称		
施設所在地		
発注機関名		
業務期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで	
受注形態	元請（単独） ・ 共同企業体	
	共 同 企 業 体	名称：
		出資比率：
契約内容	（入札説明書において示した応募参加資格が判断できる必要最小限の具体的項目を記載して下さい。）	

備考

1. 上記の実績を有していることを証する書類（契約書写し等）を添付すること。
2. 代表的な受注実績を 1 件のみを記載すること。
3. 受注形態について、共同企業体で実績を有する場合は、名称及び出資比率を記載すること。

応募者の配置予定監理技術者

氏名	
所属会社名	
監理技術者資格者証 交付番号	

備考 監理技術者資格者証の写し（両面）を添付すること。
監理技術者講習終了証または監理技術者講習終了証明書を添付すること。
応募者との雇用関係（入札参加資格申請書の提出日において3ヶ月以上）が確認
できる健康保険被保険者証（写）等を添付すること

入札参加資格を満たしていることの誓約書

平成 年 月 日

草津市長 橋川 渉 様

私は、「草津市立クリーンセンター更新整備工事」への応募に際して、平成●年●月●日付け「草津市立クリーンセンター更新整備工事 入札説明書 Ⅲ. 4. 応募者の参加資格要件」の各号を、入札参加資格審査申請書類の提出日である平成●年●月●日において満たしていることを誓約します。

応募者 所在地
商号又は名称
代表者又は
受任者名

印

備考 1. 印鑑は、本市の工事請負競争入札参加資格又は物品等競争入札参加資格の申請に届け出た使用印鑑を押印すること。
印鑑の届出を行っていない場合は、様式 2-6 を提出すること。

委 任 状

平成 年 月 日

草津市長 橋川 渉 様

私は、下記の代表者を代理人と定め、次の権限を委任します。

記

1 代理人

	所在地	

応募者	商号又は名称	

	代表者又は 受任者名	印

2 委任事項

草津市立クリーンセンター更新整備工事に関する次の権限

- (1) 一般競争入札参加資格審査申請に関する一切の権限
- (2) 入札書類の提出に関する一切の権限
- (3) 入札辞退に関する一切の権限
- (4) 契約の締結に関する一切の権限
- (5) 代表者の復代理人の選任に関する一切の権限

所在地

商号又は名称

代表者又は
受任者名

印

印 鑑 届

平成 年 月 日

草津市長 橋川 渉 様

所 在 地

商号又は名称

代表者又は
受任者名

印

「草津市立クリーンセンター更新整備工事」に関して使用する印鑑について、次のとおり届け出ます。

使用印鑑の印影	印鑑の使用者の部署，役職，氏名など

備考

- 1 印鑑証明書を添付すること。

入札参加資格要件を証明する書類の写し

1. 基本的参加資格要件を確認するもの

- (1) 納税に係る滞納のない証明書（法人税、消費税及び地方消費税、関係市町に係る市町税）
- (2) **法人登記事項証明書**（現在事項全部証明書で可とし、必要に応じて履歴事項全部証明書を提出するものとする。）
- (3) 貸借対照表及び損益計算書の写し（直近3ヵ年分）
- (4) 資本関係・人的関係がわかるもの

2. 参加資格要件を確認するもの

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号。以下「建設業法」という。）の建築一式工事に係る特定建設業の許可を受けている証明書類
- (2) 建設業法の清掃施設工事に係る特定建設業の許可を受けている証明書類
- (3) 経営事項審査結果通知書（総合評定通知書）の写し（入札参加資格の審査の申請の受付期間の最終日において、審査基準日から1年7月を経過していないものに限る）
- (3) 第2-2号様式に記載した施工実績を有している証明書類（契約書写し等）
- (4) 第2-3号様式に記載した監理技術者の資格等の証明書類

3. その他

- (1) 印鑑証明書（第2-6号様式を提出した場合）

応募者変更申請書

平成 年 月 日

草津市長 橋川 渉 様

所在地

代表企業 商号又は名称

代表者又は
受任者名

印

公告のあった下記の総合評価一般競争入札において入札参加資格の審査を通過しましたが、変更について申請します。

また、この申請書及び添付書類の全ての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

記

1 件名 草津市立クリーンセンター更新整備工事

2 入札参加資格を喪失した法人名及び当該法人が行う予定であった業務

法人名	
予定業務	

3 入札参加資格を喪失した法人に代わり当該業務を行う法人名

法人名	
-----	--

4 添付書類（入札参加資格の確認書類）

- (1) 入札参加資格を満たしていることの誓約書（第 2-4 号様式）
- (2) 委任状（第 2-5 号様式）
- (3) 入札参加資格要件を証明する書類の写し（第 2-7 号様式）（添付資料を含む）

備考 1. 印鑑は、本市の工事請負競争入札参加資格又は物品等競争入札参加資格の申請に届け出た使用印鑑を押印すること。印鑑の届出を行っていない場合は、様式 2-6 により届け出た印鑑を使用のこと。

対面的対話 申込書

平成 年 月 日

草津市長 橋川 渉 様

「草津市立クリーンセンター更新整備工事 入札説明書」 Ⅲ. 3. (5)に規定される対面的対話について、下記のとおり申し込みします。

記

応募者名	
担当者名	
住所	
電話番号	
ファックス	
電子メール	

参加者 1	氏名	
	会社名	
	部署名及び役職	
参加者 2	氏名	
	会社名	
	部署名及び役職	
参加者 3	氏名	
	会社名	
	部署名及び役職	
参加者 4	氏名	
	会社名	
	部署名及び役職	
参加者 5	氏名	
	会社名	
	部署名及び役職	

- 備考 1. 記入欄が不足する場合は、必要に応じ、記入欄を追加すること。
2. 参加者の上限は設定しないが、過度な人数とならないようにすること。

入 札 辞 退 届

草津市長 橋川 渉 様

事業名 : 草津市立クリーンセンター更新整備工事

上記について、入札に参加する資格を得ましたが、次の理由により辞退します。

【理由】

平成 年 月 日

届 出 者

応 募 者 所 在 地

商号又は名称

代表者又は
受任者氏名

代 理 人 名

印

印

性能に関する誓約書

平成 年 月 日

草津市長 橋川 渉 様

応募者 所在地

商号又は名称

代表者又は
受任者氏名

印

「草津市立クリーンセンター更新整備工事」の入札説明書に基づき提出する入札書類一式は、入札説明書及び関係書類に規定された性能水準を遵守し、本事業を性能水準と同等又はそれ以上の水準で実施することを誓約します。

また、入札書類の記載事項及び添付書類については事実と相違ないことを誓約します。

入 札 書

平成 年 月 日

草津市長 橋川 渉 様

応募者 所 在 地

商号又は名称

代表者又は
受任者氏名

印

代 理 人 名

印

入札説明書の関係書類を承諾のうえ、下記のとおり入札いたします。

1 事業名 草津市立クリーンセンター更新整備工事

2 入札金額

入札金額	千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

- 備考 1. 入札金額は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、契約希望金額の108分の100に相当する金額を記載すること。
2. 入札金額は、1枠に1字ずつアラビア数字で記載し、頭書に¥の記号を付記すること。
3. 代理人による入札の場合は、代理人欄に記載すること。
4. 本書は封筒に入れ、封筒の表面に「入札書」の文字及び応募者の企業名を記載すること。
5. 応募者又は受任者の印鑑は、本市の工事請負競争入札参加資格又は物品等競争入札参加資格の申請に届け出た使用印鑑を押印すること。印鑑の届出を行っていない場合は、様式 2-6 により届け出た印鑑を使用のこと。

委 任 状

平成 年 月 日

草津市長 橋川 渉 様

私は、_____を代理人と定め、下記の権限を委任します。

記

草津市立クリーンセンター更新整備工事の入札に関する一切の権限

代 理 人	
使用印鑑	

応募者 所 在 地

商号又は名称

代表者又は
受任者氏名

印

技術提案書類作成要領

(1) 作成にあたっての注意事項

- ・提出書類は、提示した様式を使用し、用紙のサイズは、特に指定がある場合を除き日本工業規格「A4版」縦置き横書き左綴じとする。
- ・技術提案書作成に当たっては、下記(2)個別事項に示す内容を踏まえて作成すること。なお、記載する内容は、「提案に含める内容」のみに限定する必要はない。
- ・提出書類の本文の文字サイズは10.5ポイント以上を用いること。ただし、図表に用いる文字はその限りではないが、読みやすい大きさとする。
- ・文字、図表などへのカラー、モノクロ使用については規定しない。
- ・提出書類作成時に、施設等の写真やイメージ図、画像等をインターネット等から引用する場合は、応募者の責任において使用することとし、引用元を明示すること。
- ・使用する言語は日本語、単位は計量法（平成4年5月20日法律第51号）に定めるもの、通貨単位は円、時刻は日本標準時とする。
- ・各様式の全部又は一部に記載漏れがあり適正な評価ができない場合や指定枚数を超えた場合は、当該項目の技術評価を「E評価」とする。

(2) 評価内容と提案に含める内容についての注意事項

①取組み方針

様式番号	中項目	小項目	提案に含める内容	注意事項
3-5	市が示す新クリーンセンター整備イメージの実現性		基本的考え方等	A4×2頁以内

②安全で安定した施設

様式番号	中項目	小項目	提案に含める内容	注意事項
3-6	安全・安定処理できるプラント設計	焼却性能、建築物構造計画、安全性等への取り組み	安定燃焼の仕組み等	A4×2頁以内
3-7	安全施工	工程管理・品質管理・安全管理計画	工程表、品質管理計画、安全管理計画	工程表 A3×1頁 上記以外 A4×2頁以内
3-8	安全な施設配置 ・車両動線計画	敷地内の車両動線、収集車両の待機スペース	待機スペース及び待機車両台数	A4×2頁以内
3-9		施設内の車両動線、メンテナンス車両の動線	車両輻輳箇所の有無、安全対策等	A4×2頁以内
3-10		市民の車両動線（混載時の車両動線）	完全分離の考え方、安全対策等	A4×2頁以内
3-11		既存プラ、ペットボトル施設の将来配置計画と車両動線計画	シンプルさ、わかりやすさ、安全対策等	A4×2頁以内
3-12	安定稼働（運転）の実現	ごみ量、ごみ質への変動への対応	性能曲線とごみ量等	A4×2頁以内
3-13		トラブル発生時の対応	具体的なトラブルの対処方法等	A4×2頁以内
3-14		災害時の運転（ごみ処理）	災害発生時のごみ処理方法等	A4×2頁以内
3-15	長寿命の実現	主要設備の耐用年数と補修計画、点検計画、保全計画	基本的な考え方等	A4×2頁以内
3-16		過熱器の耐用年数とその実現対策	耐用年数、具体的な対策等	A4×2頁以内
3-17		大規模補修時の補修計画（大規模補修時期、大型重機設置等）	大規模補修時の大型重機設置場所等	A4×2頁以内
3-18		建築機械設備の補修計画	交換方法等	A4×2頁以内

③環境に配慮した施設

様式 番号	中項目	小項目	提案に含める内容	注意事項
3-19	《エネルギーの森》 循環型社会の構築に 貢献する施設	自然エネルギー導入計画	自然エネルギーの導入 計画等	A4×1 頁以内
3-20		省エネルギー設備導入計画	場内使用電力の低減方 法、低温排熱の利用方 法等	A4×1 頁以内
3-21	《自然環境の森》 環境を大切にするこ ころを育む施設	周辺のイオロ山等と調和をし た景観デザイン	イメージ図、工夫点等	イメージ図 A3×1 頁 上記以外 A4×1 頁
3-22		森をイメージした緑化、植栽計 画、敷地や施設を活用した学習 機能の整備	緑地率、緩衝帯、建屋 高さ、工夫点等	A4×1 頁以内
3-23	《市民活動の森》 身近に感じられる施 設	5感を刺激する見学者コース	施設見学動線図、イメ ージ図等	A4×1 頁
3-24		啓発設備の設置と更新	設置機器の啓発効果、 機器更新、ソフト更新 計画等	A4×1 頁
3-25		市民活動スペースとその活用 法	再来場を促す仕組み、 教育プログラム等	A4×1 頁
3-26	環境保全性能	要監視基準値及び遵守方策	要監視基準値の考え 方、遵守方策等	A4×2 頁

④経済性・効率性を考慮した施設

様式 番号	中項目	小項目	提案に含める内容	注意事項
3-27	エネルギーの有効利 用	年間発電計画および売電計画	発電機選定の考え方、 年間売電量と操炉計画 及び発電効率等	A4×2 頁以内
3-28		契約電力の低減	契約電力料金、工夫点 等	A4×1 頁
3-29		定期補修費の低減	第3-15号様式に記載し た各設備の定期補修 費、工夫点等	A4×2 頁以内
3-30		運転人員の削減	通常の運転人員に対 し、機械化、省力化の 工夫により削減できる 人員数等	A4×1 頁

⑤その他の提案

様式 番号	中項目	小項目	提案に含める内容	注意事項
3-31	地域貢献	地元企業の活用、資材調達への 協力	左記小項目実現のため の具体的な方法等	A4×2 頁以内
3-32	その他有効な提案		具体的提案等	A4×2 頁以内

技術提案書

応募者名 :

備考 技術提案書類正本については応募者名を記載し、副本については記載しないこと。
正本、副本ともに資格審査結果の通知に記載されている数字・記号を記載すること。

第 3-●号様式【左記「●」に様式番号を記入すること。】

【この欄に中項目を記載すること。】	【この欄に小項目を記載すること。】
【この欄に提案内容を記載すること。】	

備考 第 3-5 号様式～第 3-32 号様式は、この様式を使用すること。

施設設計図書

応募者名 :

- 備考
1. 技術提案書類正本については応募者名を記載し、副本には記載しないこと。
 2. 正本、副本ともに資格審査結果の通知に記載されている数字・記号を記載すること。
 3. 施設設計図書内容項目一覧を参照のこと。
 4. 技術提案書を補完する資料、技術提案書の算定根拠などについては、本様式に添付して提出すること。

施設設計図書内容項目一覧

1. 熱回収施設

1) 施設概要説明図書

- (1) 施設全体配置図
- (2) 全体動線計画
- (3) 各設備概要説明

- ① 主要設備概要説明書
- ② 各プロセスの説明書
- ③ 独自の設備の説明書
- ④ 焼却炉制御の説明書（炉温制御、蒸気発生量制御等）
- ⑤ 排ガス処理装置の説明書（排ガス温度制御を含む）
- ⑥ 蒸気発生量制御の説明書（場内余熱利用の方法を含む）
- ⑦ 非常措置に対する説明書

(4) 設計基本数値計算書及び図面

（設計基本数値は低質ごみ、基準ごみ、高質ごみに対し、それぞれ明らかにすること。）

- ① クレーンデューティサイクル計算書
- ② 物質収支（外気温度 0℃、20℃、35℃の各々について提出すること。）
- ③ 熱収支（外気温度 0℃、20℃、35℃の各々について提出すること。）
- ④ 用役収支（電力、水、燃料、薬品（排ガス処理、ボイラ水処理、排水処理等）
等）
（外気温度 0℃、20℃、35℃の各々について提出すること。）
- ⑤ 火格子燃焼率
- ⑥ 燃焼室熱負荷
- ⑦ ボイラー関係計算書（通過ガス温度、発電電力量等）
- ⑧ 処理能力曲線及び算出根拠
- ⑨ 負荷設備一覧表
- ⑩ 主要機器設計計算書（容量計算書を含む）
- ⑪ その他必要なもの

(5) 準拠する規格又は法令等

(6) 運転管理条件

① 年間運転管理条件

a. 年間運転日数

1 炉あたり 280 日で、2 炉運転を行う。処理対象ごみは、基準ごみとする。

b. 運転日以外の日数

補修整備回数年 2 回（30 日）、定期整備回数年 1 回（30 日）、共通設備整備のための全炉停止回数年 1 回（7 日）、整備の前後で、1 炉あたりの立ち上げ回数 3 回（9 日）、立ち上げ回数 3 回（9 回）の 85 日とし、2 炉について行う。

② 年間維持管理補修経費（引渡より 10 ヶ年分）

1 炉当たり年間 3 回の立上げを行い、経費の計算は以下の条件とする。
基準ごみ 2 炉定格運転、280 日/年とする。

- ③ 運転維持管理人員
- ④ 予備品リスト
- ⑤ 消耗品リスト
- ⑥ 機器取扱に必要な資格者リスト

(7) 労働安全衛生対策

- (8) 公害防止対策
- (9) 主要機器の耐用年数
- (10) アフターサービス体制
- (11) 受注実績表
- (12) 主要な使用特許リスト
- (13) 主要機器メーカーリスト

2) 図面

以下の各種図面について作図すること。

- (1) 全体配置図及び動線計画図 (1/500～1/1000)
 - (2) 各階機器配置図 (1/200～1/400)
 - (3) 建物及び焼却炉断面図 (1/200～1/400)
 - (4) フローシート
 - ① ごみ・空気・排ガス・灰・集じん灰 (計装フロー兼用のこと)
 - ② ボイラー給水、蒸気、復水
 - ③ 有害ガス除去
 - ④ 排水処理設備
 - ⑤ 給水 (上水他)
 - ⑥ 排水処理 (ごみピット排水・プラント系排水・生活系排水)
 - ⑦ 補助燃料
 - ⑧ 圧縮空気
 - ⑨ その他
 - (5) 焼却炉築炉構造図
 - (6) 燃焼装置組立図
 - (7) ボイラー構造図
 - (8) 煙突組立図及び姿図
 - (9) 炉内及び通過ガス温度分布図
 - (10) 建築仕上表 (主要室面積、建築面積等を含む)
 - (11) 工事工程 (月別種類別の建設機械の稼働計画、最大月の機種別の配置図、通行車両、等)
- 3) 設計仕様書
 - 4) 運転人員体制 (熱回収施設) 【A4 版縦 第 4-2 号様式】
 - 5) 維持管理費 明細書 【A4 版縦 第 4-4 号様式】
 - 6) 電気関係 【A3 版横 第 4-5 号様式】

2. リサイクル施設

1) 施設概要説明図書

- (1) 施設全体配置図
- (2) 全体動線計画
- (3) 各設備概要説明
 - ① 主要設備概要説明書
 - ② 各プロセスの説明書
 - ③ 独自の設備の説明書
 - ④ 処理不適物に対する運転説明書
- (4) 設計基本数値計算書及び図面
 - ① 物質収支
 - ② 用役収支 (電力、水、燃料、薬品等)

- ③ 容量計算、性能計算
 - ④ 負荷設備一覧表
 - ⑤ その他必要なもの
 - (5) 準拠する規格又は法令等
 - (6) 運転管理条件
 - ① 年間運転管理条件
 - ② 年間維持補修経費（引渡より10ヶ年分）
 - ③ 運転維持管理人員
 - ④ 予備品リスト
 - ⑤ 消耗品リスト
 - ⑥ 機器取扱に必要な資格者リスト
 - (7) 労働安全衛生対策
 - (8) 公害防止対策
 - (9) 防爆及び爆発時の対策
 - (10) 主要機器の耐用年数
 - (11) アフターサービス体制
 - (12) 受注実績表
 - (13) 主要な使用特許リスト
 - (14) 主要機器メーカーリスト
- 2) 図面
- 以下の各種図面について作図すること。
- (1) 全体配置図及び動線計画図（1/500～1/1,000）
 - (2) 各階主要機器配置図（1/200～1/400）
 - (3) 断面図（1/200～1/400）
 - (4) フローシート（ごみ、集じん、脱臭、給排水など）
 - (5) 建築仕上表（主要室面積、建築面積等を含む）
 - (6) 工事工程（月別種類別の建設機械の稼働計画、最大月の機種別の配置図、通行車両、等）
 - (7) その他必要な図面
- 3) 設計仕様書
- 4) 運転人員体制（リサイクル施設）【A4版縦 第4-3号様式】

技術提案書 概要版 作成要領

(1) 使用目的

技術提案書 概要版は、本市が審査結果を公表する上で、審査の透明性を確保するための説明資料として使用する。そのため、本資料は、公開されることを前提に作成すること。

一方で、技術提案は、応募者のノウハウが生かされた内容であると考えられることから、公開を前提とした場合、記載できない事項もあると推察する。

そこで、審査の公平性を確保するため、本資料は、落札者選定の審査対象から除外するものとし、公開する上で差し支えのない内容とすること。

(2) 作成に当たっての注意事項

- ・提出書類は、日本工業規格「A3 版」横置き横書きとする。
- ・作成に当たっては、(3) 作成のイメージを参照のこと。記載内容は、各応募者の判断で変更してもよい。
- ・本文の文字サイズは10.5ポイント以上を用いること。ただし、図表に用いる文字はその限りではないが、読みやすい大きさとする。
- ・文字、図表などへのカラー、モノクロ使用については規定しない。
- ・資料作成時に、施設等の写真やイメージ図、画像等をインターネット等から引用する場合は、応募者の責任において使用することとし、引用元を明示すること。
- ・使用する言語は日本語、単位は計量法（平成4年5月20日法律第51号）に定めるもの、通貨単位は円、時刻は日本標準時とすること。

(3) 作成のイメージ

作成に当たっては、以下のイメージを参照のこと。

応募者名	
バース等のイメージ図面	提案のコンセプト 取組み方針 など
	提案の特徴 主な提案内容 など
施設の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・施設規模 ・処理方式 ・排ガス規制値（要監視基準） ・発電について ・自然エネルギー など 	